

2024年1月吉日

会員各位

一般社団法人 日本内視鏡外科学会
技術認定制度委員会 委員長 絹笠 祐介
技術審査委員会（消化器・一般外科領域）委員長 黒柳 洋弥

技術認定審査における募集停止臓器の更新手続きについて

2022年度の技術認定審査をもちまして、消化器・一般外科領域において募集を停止いたしました下記の3臓器の更新手続きについて、以下の通りお知らせいたします。更新予定者におかれましては、十分にご注意ください。

記

【新規募集停止臓器の更新手続きについて】

1. 甲状腺

2023年度より、甲状腺の審査は日本内分泌外科学会に移管となりました。

初回申請および更新申請ともに、申請先は日本内分泌外科学会となります。

日本内分泌外科学会で技術審査・認定を受け、さらに本学会技術認定を希望する場合は、別途本会への申請が必要です（技術認定制度の【初回】その他領域での申請となります）。

2. 脾臓

初回申請は2022年で募集を停止いたしました。脾臓での技術認定取得者は、本学会にて更新手続きとなります。更新時に要件不足でビデオ審査となった場合、初回申請時に脾臓で取得の場合のみ、「脾臓摘出術」の症例でのビデオ審査も可能です。他の臓器で取得した技術認定取得者の脾臓症例でのビデオ提出は認めません。なお、2023年度より「脾臓摘出術」は更新申請においても**低難度**として扱っておりますため、症例数の管理にはご注意ください。

3. 乳腺

初回申請は2022年で募集を停止いたしました。乳腺での技術認定取得者は、本学会にて更新手続きとなります。更新時に要件不足でビデオ審査となった場合、審査が終了する乳腺領域では審査が不可能であることから、乳腺症例でのビデオ審査は受け付けません。更新要件を満たさなくなった場合には、技術認定は喪失となります。なお、乳腺以外の技術認定募集臓器でのビデオ審査を受けることは可能です。

以上